学校番号	３２０

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	古典Ｂ　古文編　改訂版（筑摩書房）古典Ｂ　漢文編　改訂版（筑摩書房）						
副教材等	共通テスト＋センター試験　国語過去問題　古典　平成２８～令和４年＋プレテスト 大学入試　国語対策知識問題演習〈共通テスト・私大対応〉（桐原書店） リテラ速読レッスン　古文　vol．１（文英堂） カラー版 新国語便覧（第一学習社） 読んで見て覚える重要古文単語３１５三訂版（桐原書店） 読解をたいせつにする体系古典文法九訂版（数研出版） 重要な句法と語彙を学ぶ　精選漢文（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・伝統的な言語・文化に対する関心を持ち、古典を学習する意義を考えましょう。
・これまでに学んだ基礎的な文法や句法の知識を用いて、より難しい古文・漢文を読みます。
・多くの作品に親しむことで、豊かな感性と心情を理解しましょう。
・予習・復習は必ず行いましょう。また、提出物にもしっかり取り組みましょう。
・定期考査は、学習計画を立てることで、より深く学べることにつながります。

２　学習の到達目標

・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。
・古典を読むことに役立つ、基本的な知識を身に付けている。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:読む能力	c:知識・理解
観点の趣旨	伝統的な言語、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	必要な情報を的確に読み取っている。また、題材に応じて文章の構成や登場人物の心理を読み取っている。	古典の基本的な知識を身につけている。目的や場に応じて思考・判断を的確に行い、自分の考えを深めている。
評価方法	授業での観察 発表や討論 記述の点検 （ノート、ワークシートなど）	確認テスト 授業での観察 記述の点検 （ノート、ワークシートなど）	記述の確認及び分析（ノート、小テスト問題集など） 定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
4月	古文の物語を読む①	「肝試し」 「道長、栄華への第一歩」 『大鏡』		○	○	a:作品を読んで、作品に書かれた状況や登場人物の心情を的確に理解しようとしている。 b:登場人物の行動や心情などの作品の内容を理解しようとしている。 c:古文を読むことに役立つ、文語のきまりや歴史的背景を身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の点検・定期考査 c:記述の点検・定期考査
5月	漢文の小説を読む	「人面桃花」		○		a:作品を読んで、作品に書かれた状況や登場人物の心情を的確に理解しようとしている。 b:登場人物の行動や心情などの作品の内容を理解しようとしている。 c:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりや歴史的背景を身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の点検・定期考査 c:記述の点検・定期考査
6月	古文の物語を読む②	「若紫の君」 「車争い」 『源氏物語』		○	○	a:作品を読んで、作品に書かれた状況や登場人物の心情を的確に理解しようとしている。 b:登場人物の行動や心情などの作品の内容を理解し、それに対する考えをまとめ表現しようとしている。 c:古文を読むことに役立つ、文語のきまりや歴史的背景を身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:記述の点検・定期考査 c:記述の点検・定期考査
7月・8月	中国の詩を読む	「石壕史」杜甫など		○	○	a:漢詩に関心を持ち、作品に書かれた状況や作者の心情を的確に理解しようとしている。 b:作品の内容・作者の心情を理解し、読み取っている。 c:漢詩を読むことに役立つ、漢詩のきまりや歴史的背景を身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察及び記述の点検 c:記述の点検・定期考査
9月	漢文の思想に触れる	「渾沌」荘子 「無之用」老子 「兼愛」墨子		○	○	a:作品に書かれた諸子百家の思想・主張を的確に理解しようとしている。 b:作品を通して、作者・作品の主張を読みとろうとしている。 c:漢文を読むことに役立つ訓読のきまりや歴史的背景を身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察及び記述の点検 c:記述の点検・定期考査

10月月	古文の随筆を読む	「大進生昌が家に」 『枕草子』	○	○		a:作品を読んで、作品に書かれた状況や作者の心情を的確に理解しようとしている。 b:登場人物の行動や心情を読み取り、また、話し合いなどを通じて理解しを深めようとしている。 c:古文を読むことに役立つ、文語のきまりや歴史的背景を身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察及び記述の点検 c:記述の点検・定期考査
11月月	漢文の史伝を読む	「良賈深蔵若虚」 『史記』	○	○		a:作品を読んで、作品に書かれた状況や登場人物の心情を的確に理解しようとしている。 b:登場人物の行動や心情を、話し合いなどを通じて読み取ろうとしている。 c:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりや歴史的背景を身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察及び記述の点検 c:記述の点検・定期考査
12・1・2月	古文の日記を読む	「夢よりはかなき世の中を」 『和泉式部日記』 「なべて世の」 『建礼門院右京太夫集』 「土御門殿の秋」 「和泉式部と清少納言」 『紫式部日記』		○	○	a:作品を読んで、作品に書かれた状況や作者の心情を的確に理解しようとしている。 b:登場人物の行動や心情を、話し合いなどを通じて読み取ろうとしている。 c:古文を読むことに役立つ、文語のきまりや歴史的背景を身につけている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察及び記述の点検 c:記述の点検・定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:読む能力　　c:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。